|  |
| --- |
| 調査票番号 |
|  |

産業廃棄物等の処理等に関する意識調査票

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 貴事業者の名称 |  | 記　入　者  (部課・氏名) | TEL: |
| 所在地 |  |
| 業の許可範囲 | （　）1．収集運搬業　　（　）2．中間処理業　　（　）3．最終処分業  （秋田県又は秋田市の産業廃棄物の業の許可範囲について、該当する全てに〇をつけてください。） | | |

設問1　今後の受託した産業廃棄物の処分等の見込みについて

貴事業所で受託している産業廃棄物について、受託量を100とした場合の再生利用量、最終処分量の割合について、令和2年度、令和7年度、令和12年度の将来見通し（方向性）をご記入ください。また、その理由について、下記選択肢（1～6）より該当する番号を選んで記入してください。

（例：受託量を100とした場合、再生利用量が70%程度であれば→「70」、最終処分量が30%程度であれば→「30」と記入してください。）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 2019年度  （令和元年度） | 2020年度  （令和2年度） | 2025年度  （令和7年度） | 2030年度  （令和12年度） | 割合が  変化する  理由 |
| 受託量 | 100 | 100 | 100 | 100 | － |
| 再生利用量 |  |  |  |  |  |
| 最終処分量 |  |  |  |  |  |

|  |  |
| --- | --- |
| |  | | --- | | 1．設備を改造・更新する予定がある  2．委託先を変更する予定がある  3．リサイクルを推進する  4．リサイクルや最終処分量の削減をこれ以上行うのが困難なため  5．既に全量リサイクルしており、最終処分しているものがないため  6．その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） | |

設問2　電子マニフェストの利用状況について

貴事業所では、「電子マニフェストシステム」を利用していますか。該当する番号を1つ選び、○を付けてください。また、「2」を選択した場合は導入時期を、「3」を選択した場合は利用しない理由をご回答ください。

（　　）1．システムを利用している

導入予定時期：令和　　　年頃

（　　）2．システムの利用を予定、又は検討している

（　　）3．システムは利用しない

（　　）4．システムを利用するか、利用しないかは、わからない

（　　）5．電子マニフェストシステムを知らない

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 上記で「3」を選択した方にお伺いします。システムを利用しない理由について、該当する全ての項目に○を付けてください。（複数回答可）   |  |  | | --- | --- | | （　　）A．排出量が少ない又は取引先が少ない  （　　）C．独自システムで管理している  （　　）E．システムが難しくて分からない | （　　）B．取引先で導入されていない  （　　）D．コストの問題がある  （　　）F．現状として問題がない | | （　　）G．その他（具体的に：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） | | |

※調査票左上に記載されている番号を転記してください。

設問3　優良認定制度の利用状況について

貴事業所では、「優良産業廃棄物処理業者認定制度」の認定を受けていますか。該当する番号を1つ選び、○を付けてください。また、「2」を選択した場合は導入時期を、「3」を選択した場合は利用しない理由をご回答ください。

（　　）1．認定を受けている。

申請予定時期：令和　　　年頃

（　　）2．認定を受ける予定、又は検討している。

（　　）3．制度は利用しない

（　　）4．制度を利用するか、利用しないかは、わからない

（　　）5．優良認定制度を知らない

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 上記で「3」を選択した方にお伺いします。制度を利用しない理由について、該当する全ての項目に○を付けてください。（複数回答可）   |  |  | | --- | --- | | （　　）A．メリットが少ない  （　　）C．コストの問題がある | （　　）B．手続きが面倒 | | （　　）D．その他（具体的に：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） | | |

設問4　現在の施設の運営・操業上の課題について

貴事業所における施設の運営・総業について、現在なんらかの課題や問題点はありますか。該当する番号を1つ選び、○を付けてください。

（　　）1．現在、特に課題等はない

（　　）2．現在、課題等を抱えている

|  |
| --- |
| 上記で「2」を選択した方にお伺いします。課題はどのようなものですか。該当する番号を選び〇をつけてください。（複数回答可）  （　　）A．排出される産業廃棄物の分別が徹底されていない  （　　）B．排出事業者に、マニフェストの重要性が認識されていない  （　　）C．処理コストに見合う適正な料金を排出事業者から徴収できない  （　　）D．産業廃棄物の受入量が減少している  （　　）E．産業廃棄物の処理について、地域住民の理解が得られない  （　　）F．排出事業者の求める施設の機能（中間処理～最終処分までの一体的機能等）に  応え切れていない  （　　）G．その他（具体的に：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　） |

設問5　廃プラスチックについて

貴事業所では、産業廃棄物の廃プラスチック類の処理を受託していますか。該当する番号を1つ選び、〇をつけてください

（　　）1．廃プラスチックの処理を受託している

（　　）2．廃プラスチックの処理を受託していない

|  |
| --- |
| 上記で「1」を選択した方にお伺いします。平成29年度末に外国政府による使用済みプラスチック等の輸入禁止の措置が取られましたが、近年の廃プラスチック類の処理において、その影響はありましたか。  貴事業所が受託している廃プラスチック類の処理状況について、該当する番号を選び〇をつけてください。（複数回答可）  （　　）A．処理後物の売却先確保が困難となった  （　　）B．処理料金の値上げをせざるを得なくなった  （　　）C．保管量が増加した  （　　）D．大きな変化はない  （　　）E．その他（具体的に：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　） |

設問6　低炭素、脱炭素について

貴事業所において、低炭素、脱炭素化社会へ向けた取り組みをしていますか。該当する番号を1つ選び、○を付けてください。

（　　）1．低炭素、脱炭素化社会に向けた取り組みをしている

（　　）2．低炭素、脱炭素化社会に向けた取り組みはしていないが、今後行う予定である

（　　）3．今後も行う予定はない

|  |  |
| --- | --- |
| 上記で「1」又は「2」を選択した方にお伺いします。取り組んでいる（予定している）内容を記入して下さい。   |  | | --- | | （例）廃棄物由来バイオガスからの熱回収装置の設置を検討している　等 | |

設問7　SDGs（エスディージーズ）ついて

「SDGs（エスディージーズ）」について、該当する番号を1つ選び、〇をつけてください。

（　　）1．知っている

（　　）2．知らない

|  |
| --- |
| 上記で「1」を選択した方にお伺いします。貴事業所のSDGsの取り組み状況について、該当する項目を1つ選び、〇をつけてください。（複数回答可）  （　　）A．SDGsに取り組んでおり、産業廃棄物対策についても実施している  （　　）B．SDGsに取り組んでいるが、産業廃棄物対策については実施していない  （　　）C．SDGsに取り組んでいない |

SDGs（エスディージーズ：Sustainable Development Goals-持続可能な開発目標）

世界が抱える問題を解決し、持続可能な社会をつくるために世界各国が合意した17の目標と169のターゲットです。貧困問題をはじめ、気候変動や生物多様性、エネルギーなど、持続可能な社会をつくるために世界が一致して取り組むべきビジョンや課題が網羅されています。

設問8　災害等の対策について

大規模災害の発生時や感染症のまん延時に対応したBCP（事業継続計画）を作成していますか。また、災害時のリスク管理（危険物の流出防止措置等）に関する定めを設けていますか。該当する番号を1つ選び、○を付けてください。

※BCPとは、企業などの組織が災害等の緊急事態において、事業の早期復旧・継続を可能とするための計画です。

（　　）1．BCPを作成しており、リスク管理についても定めている

（　　）2．BCPを作成しているが、リスク管理は定めていない

（　　）3．BCPを作成していないが、リスク管理は定めている

（　　）4．BCPは作成しておらず、リスク管理についても定めていない

（　　）5．その他（具体的に：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

設問9　災害廃棄物の受け入れについて

地震等の災害により、災害廃棄物が発生した際に、貴事業所において災害廃棄物を受け入れるつもりはありますか。現時点での検討状況を教えてください。

（　　）1．行政から委託があれば災害廃棄物を受け入れるつもりである

（　　）2．災害廃棄物の受け入れを現在検討している又は今後検討したい

（　　）3．災害廃棄物を受け入れるつもりはない又は受け入れることができない

|  |
| --- |
| 上記で「3」を選択した方にお伺いします。災害廃棄物の受け入れない理由について、該当する全ての項目に○を付けてください。（複数回答可）  （　　）A．災害廃棄物を処理するための施設を所有していない  （　　）B．災害廃棄物を処理するための人員を確保することができない  （　　）C．災害廃棄物を処理するためのノウハウがない  （　　）D．災害廃棄物を処理する施設の設置許可を得る手続きが負担である  （　　）E．災害廃棄物を受け入れる際の手続きが難しいと感じる  （　　）F．その他（具体的に：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　） |

設問10　県への要望について

廃棄物の減量化・リサイクルや適正処理を進めるため、県ではどのようなことに力を入れていく必要があると思いますか。次のうち該当する項目を3つまで選び、○を付けてください。

（ 　 ）1．排出者責任の徹底を図るための、監視・指導体制の一層の強化

（ 　 ）2．不適正処理、不法投棄に対する、監視・指導体制の一層の強化

（　　）3．処理業者に関する、評価や行政処分等の情報公開

（　　）4．県や市が関与する、公共の処理施設の整備促進

（ 　 ）5．廃棄物の量を減らし、リサイクルを進める仕組みづくり

（ 　 ）6．環境負荷の少ない製品の開発や利用、リサイクル認定製品の普及等に対する支援

（ 　 ）7．廃棄物の減量及びリサイクルの技術開発・施設整備への補助・融資制度の拡充

（ 　 ）8．排出事業者に対する適正処理・リサイクルに関する、講習会や研修会の拡充

（ 　 ）9．産業廃棄物についての県民の知識や理解を深めるための啓発活動

（ 　 ）10．優良な廃棄物処理業者への支援と育成

（ 　 ）11．その他（具体的に：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

以上で、アンケートは終了です。ご回答ありがとうございました。